「つや姫通信」第１号

～水稲新品種「つや姫」本格栽培スタート～

２０１２．５

■【発行にあたって】

島根県では、近年、夏期の高温傾向の影響により、平坦地域を中心に「コシヒカリ」の品質低下が課題となっていたことから、コシヒカリと同熟期の高温登熟性に優れた高品質・良食味の新品種として、「つや姫」を新たな奨励品種に採用しました。

平成２４年産から県内約２７０ｈａで本格的な栽培を開始し、４年後の平成２７年には３，７００ｈａまで面積拡大を図り、良質米産地としての再生を目指すとともに、生産者の皆様の所得の向上につなげていきたいと考えています。

今年度は、今後を左右するとても重要な一年になると認識しており、「つや姫」の普及拡大・定着を県の最重要課題の一つとして位置づけ、関係機関や生産者の皆様と一体となって取り組んでまいりますので、皆様方の御支援・御協力をよろしくお願い申し上げます。

島根県農畜産振興課農産グループリーダー　中尾幸義

■【新着情報】

☆「平成２４年産作付は２７０ｈａ！」

いよいよ、今年から「つや姫」の本格栽培がスタートします。

島根県では、県下４ヵ所に普及展示ほを設置し、地域での研修会や栽培普及マニュアルの策定等に活用する予定です。また、ＪＡによっては独自に展示ほを設置されるとも聞いています。

販売戦略等も検討する必要はありますが、まず、「高品質米の生産」及び「特別栽培基準による栽培管理の普及」が 重要と考えます。

そこで、生育状況等に応じた栽培管理を中心に「つや姫通信」の発信（担当者へのメール配信、ＦＡＸ、ホームページ等）を定期的（月２回程度）に行う予定ですので、各地域での栽培指導の参考として活用してください。（別添「つや姫通信による情報発信」）

■【今後の栽培管理】

４月上～中旬は周期的に寒い日が続いたこともあり、他の品種に比べてやや緩慢な傾向がみられたり、若干ではありますが出芽不揃い、苗立枯細菌病等の発生もありましたが、苗質は概ね良好です。

田植えは５月上旬から本格的に始まっています。温暖な日が続き、活着は概ね良好です。

当面は、別添『「つや姫」栽培管理情報』を参考に栽培指導をお願いします。

■【各地域トピックス】

これから、各地域のトピックス（栽培研修会、生産者の声など）等の情報も発信していきたいと思いますので、各地域からの情報提供をお願いします。

■【消費者･米卸の声】

これから、販売促進活動や米卸からの評価等の需要･消費サイドからの情報を発信していきたいと思います。

■【その他】

５月１日の県内主産地出雲市斐川町、(農）あかつきファーム今在家での田植え本格化をプレスリリースした結果、NKT、BSS テレビで放映されるなど県内の多くのマスメディアに取り上げられています。（別添　各新聞切り抜き）

また、業界専門誌「食料ジャーナル４月号」にも「つや姫」の特集の中で島根県の紹介がされています。

□ お問い合わせ

ＪＡ全農しまね　米穀課

TEL：0853(73)9521

島根県農業技術センター技術普及部　農産技術普及Ｇ

TEL：0853(22)6967

島根県農畜産振興課 農産グループ

TEL：0852(22)5129

FAX：0852(22)6036

島根県産米
つや姫
Tsuyahime
つやつやと白く
輝く炊きあがり。